

(記 入 例)

別紙様式 2

履 歴 書

履歴書－ 1

2 0 X X 年 月 日現在

ふりがな 氏 名	さくらたろう 佐倉太郎	男・女	19**年 9月**日生 (満**歳)	写 貼 真 付
ふりがな 現住所	〒285-8502 さくらしじょうないちょう 佐倉市城内町 1 1 7			
TEL (自宅)	0 4 3 - 1 2 3 - △△△△			
TEL (勤務先)	0 4 3 - 4 8 6 - △△△△			
E-mail (任意記入)	*****@****. **. jp			
年	月	日	学 歴 (高校卒業から記入)	
2 0 0 7	3	1 0	△△高等学校普通科卒業	
2 0 0 7	4	1	〇〇大学文学部史学科入学	
2 0 1 1	3	2 3	〇〇大学文学部史学科卒業	
2 0 1 1	4	1	〇〇大学大学院文学研究科史学専攻(修士課程)入学	
2 0 1 3	3	2 5	〇〇大学大学院文学研究科史学専攻(修士課程)修了	
2 0 1 3	4	1	〇〇大学大学院文学研究科考古学専攻(博士課程)入学	
2 0 1 8	3	3 1	〇〇大学大学院文学研究科考古学専攻(博士課程)単位修得満期退学	
年	月	日	職 歴 (常勤・非常勤及び期間を明記)	
2 0 1 8	4	1	〇〇大学大学院文学研究科研究生(2019年3月まで)	
2 0 1 9	4	1	■■大学□□(現在に至る)	
年	月	日	海外研究歴(場所・期間・身分・研究テーマ)	

（ 記 入 例 ）

履歴書－ 2

年	月	日	学 位 （修士及び博士号、授与大学名）
2 0 1 3	3	2 5	修士（文学）（〇〇大学）
2 0 2 1	3	1 0	博士（史学）（〇〇大学）
年	月	日	学会及び社会における活動等
2 0 1 1	4	1	〇〇歴史学会会員
2 0 1 2	4	1	◇◇考古学会会員
2 0 1 2	7	1	△△歴史研究会会員
2 0 2 0	4	1	◇◇考古学会学会誌編集委員（2 0 * * 年3月まで）
年	月	日	賞 罰
2 0 * *	1	1 6	◇◇学会□□賞受賞
年	月	日	免 許 ・ 資 格 （選考に関連するもの）
2 0 1 1	3	2 3	学芸員の資格取得
現在の健康状態 及 び 既 往 症			健 康
上記のとおり相違ありません。 2 0 X X 年 月 日 氏 名 _____（署名・捺印） _____ 印			

(記 入 例)

別紙様式 3

研 究 等 業 績 目 録

氏 名 佐 倉 太 郎

No. 1

著書，学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書) 1 ○○○○ }	単著	2022 年 8 月	○○○出版	。(B5 判、350 頁)
5 □□□□	単著	2018 年 12 月	□□□社	。(A5 判、300 頁)
6 △△△△	共著	2016 年 3 月	△△△△	第 2 章第 3 節「○○○○○○○○○○」(pp175~195)を執筆。 (A5 判、500 頁、編者△△△△、分担執筆○○○○、□□□□、)
(学術論文) ① ○○○○ }	共著	2022 年 7 月	『○○○○研究紀要』 第○巻、第○号、pp1~50 ○○大学	。 (共著者△△△、××××、□□□) レフェリー付き
⑮ □□□□	単著	2017 年 3 月 博士(史学)の 学位修得	○○大学大学院文学研 究科	。 レフェリー付き
(学会発表) 1 ○○○○	単独	2016 年 9 月	○○学会第○○大会 (於：○○大学)	。
(その他) 1				
プロジェクト名 又は研究題目	役割	従事した期間	参画した博物館・ 研究機関等の名称	概 要
(URA等の活動) 1 ○○大学におけるURA 業務	主担当 (副担当) (業務補佐)	2018 年 4 月～ 2020 年 3 月	△△△大学	業務。業務。
2 ○○○URA協議会に おける発表。 発表課題 「.....」	発表者	2016 年 1 月～ 2017 年 6 月	□□□URA協議会	。

レフェリー付きは○付き数字とし、概要に「レフェリー付き」と明記すること

※共著の場合は分担内容を明記すること（印刷時、この行は削除すること）

研 究 業 績 等 目 録

氏 名

No.*

著書，学術論文等の名称	単著・共著 の別	発行又は 発表の年月	発行所，発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書) 1 2	単著 共著	20xx年 **月 20xx年 **月	〇〇〇出版 □□□社	・・・・・・・・・・。(B5判、350頁) 第2章第3節「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」 (pp175~195)を執筆
(学術論文) ① ② 3	単著 共著	20xx年 **月 20xx年 **月	〇〇〇出版 □□□社	・・・・・・・・・・・・・・・・・・。 (共著者△△△、××××、□□□) レフェリー付き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・。 レフェリー付き
(学会発表) 1 2 3	単独	20xx年 **月	〇〇学会第〇〇大会 (於；〇〇大学)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・。

(注意事項) 印刷時、この行から下の行は削除してください

※共著の場合は分担内容を明記すること

※表中のフォントは「MS明朝」、フォントサイズは「10ポイント」で記載

※用紙サイズはA4判。適宜行を追加して記載（概ね1ページ40～45行程度で記載）

※左上の氏名は「全ページ」に表示すること

印刷時の2ページ目以降のシート見出しは「5行目～7行目」（氏名、ページNo、表の項目名称の行）に設定済

※ページ設定はA4判・縦置き、「横1ページ×縦 n ページ」で設定

※提出時は 「片面印刷」で提出（両面印刷にしないこと）

プロジェクト名 又は研究題目	役割	従事した期間	参画した博物館・ 研究機関等の名称	概 要
(URA等の活動) 1 ●●大学におけるURA業務 2 ●●●URA協議会における発表 発表課題「・・・・」 (その他の活動) 1 2	主担当 (副担当) (業務補佐) 発表者	20xx年4月～ 20xx年3月 20xx年4月	●●大学 ●●●URA協議会	・・・・・・・・業務 ・・・・・・・・業務 ・・・・・・・・。

(注意事項) 印刷時、この行から下の行は削除してください

※共著の場合は分担内容を明記すること

※表中のフォントは「MS明朝」、フォントサイズは「10ポイント」で記載

※用紙サイズはA4判。適宜行を追加して記載 (概ね1 ページ4 0 ～ 4 5 行程度で記載)

※左上の氏名は「全ページ」に表示すること

印刷時の2 ページ目以降のシート見出しは「1 行目～3 行目」(氏名、ページNo、表の項目名称の行) に設定済

※「著書・学術論文等」の最終ページの次に綴じること

ページ番号「右上の No.*」は、「著書学術論文等」の最終ページの続き番号とする

※ページ設定はA 4 判・縦置き、「横1 ページ×縦 n ページ」で設定

※提出時は 「片面印刷」で提出(両面印刷にしないこと)

※本エクセル様式は、ホームタブ_書式_セルのサイズ「行の高さを自動調整」設定済

印刷時、特にセル内、複数行の場合に、文字の見切れがないよう必ず確認の上、提出してください